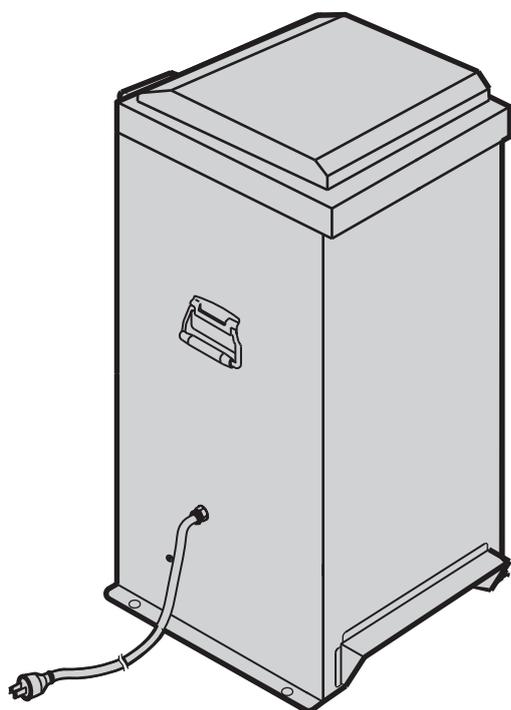


DAINICHI

取扱説明書

自動給餌機 (AC100V電源タイプ)

CR-611S



目次

安全のために必ずお守りください……………	1
各部のなまえ……………	3
使用前の準備……………	5
運転方法の使いわけかた……………	10
予約運転の切り換えかた……………	12
手動運転の使いかた……………	13
タイマー予約運転の使いかた……………	13
インターバル予約運転の使いかた……………	19
点検・手入れのしかた……………	24
保管のしかた(長期間使用しないとき)……………	28
故障・異常の見分けかたと処置のしかた……………	29
廃棄のしかた……………	30
部品のご注文のしかた……………	30
仕様……………	30
保証とアフターサービス……………	裏表紙

ご使用前

使用方法

点検・その他

保証書別添付

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、正しくお使いください。
お読みにになったあとは、ご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、保証書と共に大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中のマークは、次の意味を表しています。

	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。
	このマークは、「注意」を促す内容を表しています。

警告 (WARNING)

雷雨時接近禁止

機器に落雷のおそれがあります。
雷雨時は餌の補給、メンテナンスなどで、機器に近づかないでください。



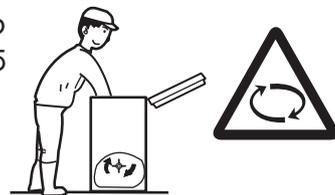
餌散布円盤に注意

運転中、餌散布円盤は高速で回転し、餌を散布しています。手足を近づけると巻き込まれたり、挟まれけがをするおそれがあります。また、餌吹出口に顔を近づけると目に餌があたったりしてけがをするおそれがあります。給餌機使用中は、絶対に手足や顔を近づけないでください。



餌排出羽根に注意

運転中、餌排出羽根は回っています。絶対に指を入れないでください。けがをするおそれがあります。



注意 (CAUTION)

設置確認

機器が確実に固定されているか確認してください。不安定な場所に設置すると機器が転倒し、予想しない事故が発生するおそれがあります。



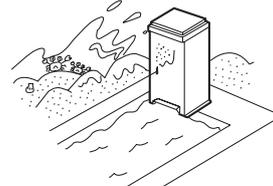
取っ手を持って移動

機器を移動するときは取っ手を持って移動してください。餌タンクふたハンドルなどを持つと、機器の破損ばかりでなく、予想しない事故の原因になります。



設置場所に注意

塩害の著しい場所、高温・多湿な場所では使用しないでください。機器の損傷ばかりでなく、予想しない事故の原因になります。



設置のとき

アース線を接続すること

付属のアース棒にて、アースを確実に行ってください。アースが不完全なときは感電の原因になることがあります。



漏電ブレーカーを使用すること

電源プラグは漏電ブレーカーに接続されているコンセントを使用してください。感電や予想しない事故の原因になります。



使用前

安全のために必ずお守りください

⚠ 注意(CAUTION)

ご使用のとき

指を挟まないよう注意

餌タンクふたを閉めるときはゆっくり閉め指を挟まないよう注意してください。

けがをするおそれがあります。



異常・故障時使用禁止

異常や故障と思われるときは使用しないでください。

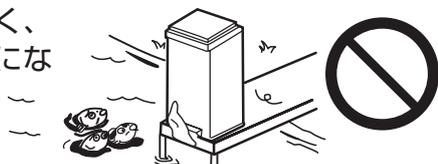
予想しない事故の原因になります。



餌吹出口閉そく禁止

餌吹出口がつまっていたり、ふさがれていないことを確認してください。

閉そくしていると、性能を発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因になります。



餌タンク内に多量の餌が残った状態で新しい餌を補給しない

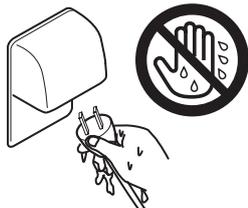
餌タンク内に多量の餌が残った状態で新しい餌を補給すると、先に入れておいた餌が残るときがあります。

長期間残った餌は変質のおそれがあります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

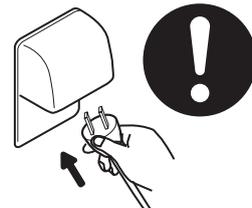
感電やけがの原因になります。



電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込み、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。

火災の原因になります。



電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、重いものをのせたり、加工したり、束ねたまま使用しないでください。

火災・感電の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

火災・感電の原因になります。

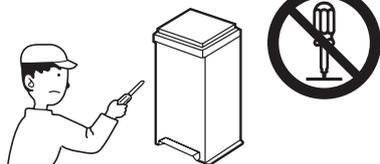


点検・その他

分解修理・改造の禁止

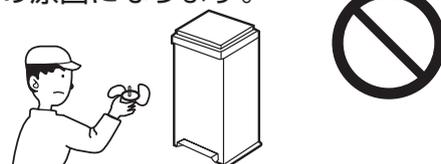
故障・破損したら、使用しないでください。お客様自身による修理や改造・分解はしないでください。

不完全な修理や改造は危険です。



指定部品以外使用禁止

指定以外の部品を使用しないでください。性能を発揮できなくなるばかりでなく、予想しない事故の原因になります。



電源プラグのお手入れをする

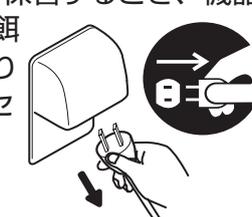
ときどきは電源プラグを抜き、ほこりなどを除去してください。

ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。



長期間使用しないときや、保管・移動するときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときや、保管するとき、機器を移動するときは、必ず餌タンクから餌をすべて取り除き、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や予想しない事故の原因になります。

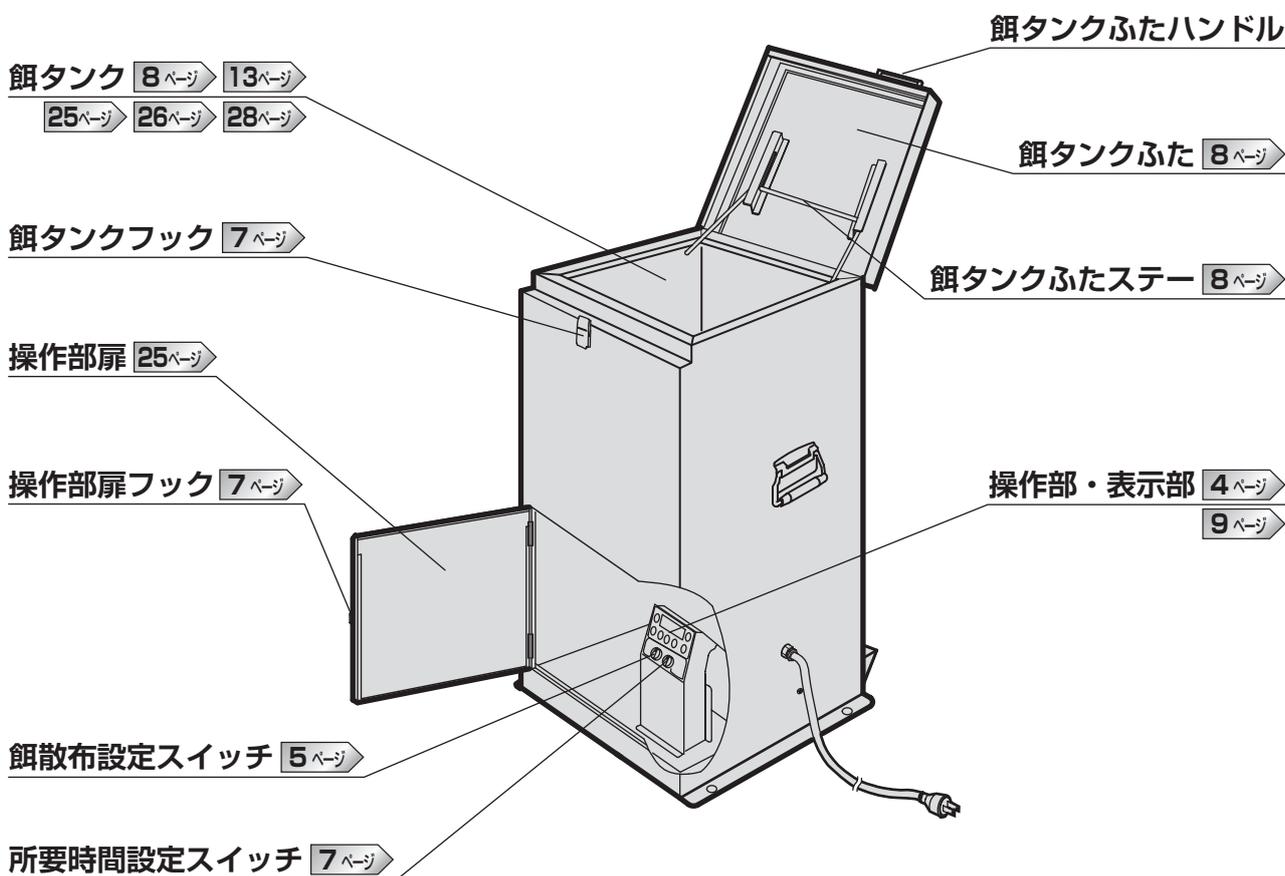
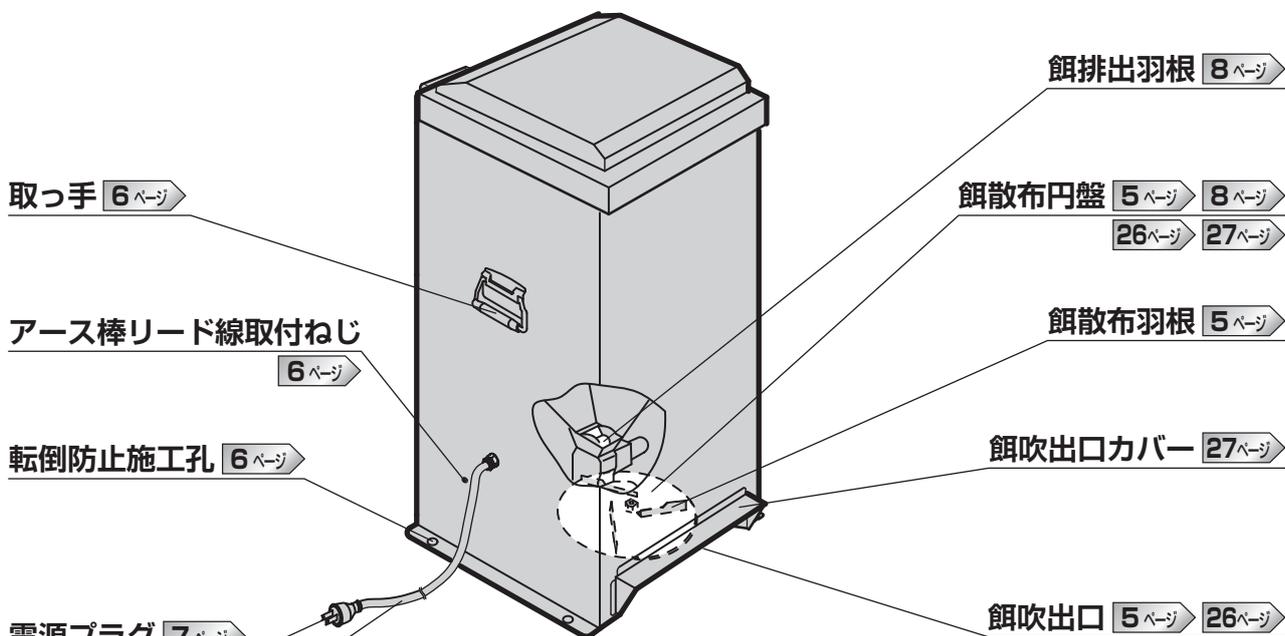


ご使用前

安全のために必ずお守りください

各部のなまえ

外觀図



ご使用前

各部のなまえ

操作部・表示部

操作部

「給餌予約」ボタン

- 12ページ
- 13ページ
- 14ページ
- 15ページ
- 17ページ
- 19ページ
- 22ページ

「取消」ボタン

- 17ページ
- 23ページ

「表示切換」ボタン

- 9ページ
- 14ページ
- 15ページ
- 17ページ
- 18ページ
- 19ページ
- 20ページ
- 22ページ
- 23ページ

表示部



手動運転「入/切」スイッチ

- 13ページ

タイマー運転「入/切」スイッチ

- 12ページ
- 16ページ
- 17ページ
- 18ページ
- 20ページ
- 22ページ
- 23ページ

「時/分」、「分/秒」ボタン

- 9ページ
- 14ページ
- 15ページ
- 18ページ
- 19ページ
- 20ページ
- 22ページ

表示部



「給餌予約」表示 13ページ

手動運転表示 10ページ

タイマー予約運転表示 16ページ

インターバル予約運転表示 21ページ

「エラー」表示 29ページ

※表示部は説明のため、すべて表示した状態です。使用中に、すべて表示することはありません。

【表示部の説明】

※現在時刻を合わせていないとインターバル予約できません。

タイマー予約運転のとき

○タイマー待機中・運転中



タイマー待機中は、「タイマー」が点灯し、(◀)で給餌予約の回数を表示します。運転中は、給餌予約の(◀)が点滅します。

○運転停止中



「現在時刻」を表示します。「現在時刻」を合わせていないと「---」になります。

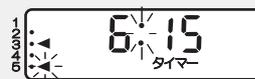
○エラー発生時



エラー番号を表示します。

インターバル予約運転のとき

○インターバル待機中・運転中



インターバル待機中は、「タイマー」が点灯し、運転中は、いずれかの給餌予約の(◀)が点滅します。

○運転停止中



「現在時刻」を表示します。「現在時刻」を合わせていないとインターバル予約できません。

○エラー発生時



エラー番号を表示します。

手動運転のとき

○運転中



「給餌時間(餌排出時間)」を表示します(手動運転開始からの運転時間を表示)。(1分30秒経過の表示)

使用前

各部のなまえ

使用前の準備

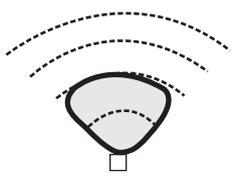
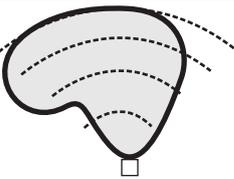
餌散布設定のしかた

【餌散布範囲を決める】

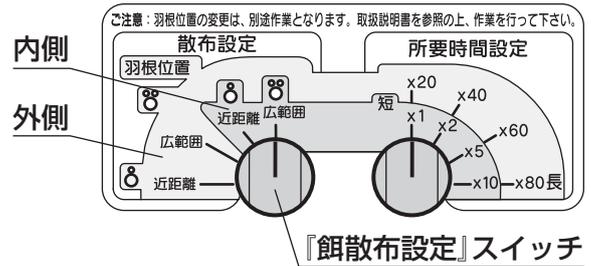
餌散布範囲は『餌散布設定』スイッチにより、次の2通りに設定できます。
但し、近距離で使用するときには設置前に餌散布羽根の位置を変更する必要があります。
(工場出荷時は広範囲に設定されています)

「餌散布羽根の羽根位置変更のしかた」に従い、設定してください。なお、試運転後に餌散布範囲を決定するときは、仮設置を行ってから試運転を行ってください。

＜餌散布範囲のイメージ＞

イメージ		
餌散布範囲	近距離	広範囲
羽根位置		

※図の散布範囲はあくまでもイメージです。
餌のメーカー・形状・池からの機器の高さなどにより散布距離・範囲が異なります。試運転にて実際に餌を散布し、確認してください。

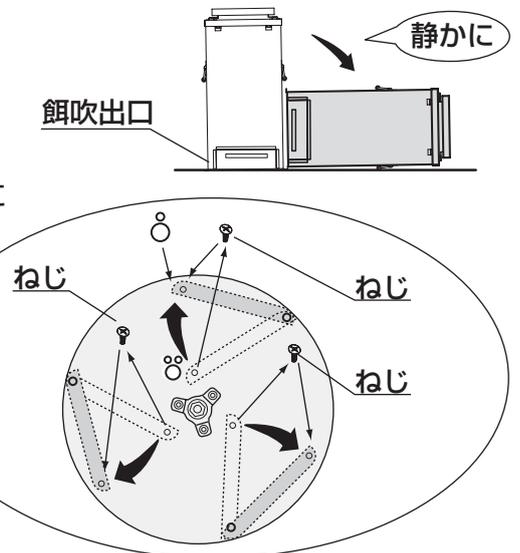
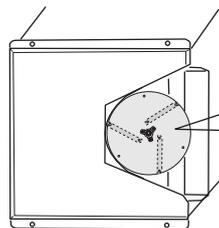


※餌散布設定スイッチが内側のときは、所要時間が「×1～×10」に設定されます。
外側のときは、「×20～×80」に設定されます。給餌所要時間の設定方法の詳細は7ページを参照してください。

餌散布羽根の羽根位置変更のしかた(近距離に設定するとき)

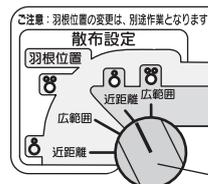
①電源プラグをコンセントから抜き、餌吹出口に向かい、機器を右側に倒す

②餌散布羽根取付ねじを外し、餌散布羽根の位置を  に変更し、ねじをしっかりと閉める(3箇所)



③機器を立てる

④『餌散布設定』スイッチを近距離に合わせる



『餌散布設定』スイッチ

お守りください

- 作業の前には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。けがや予想しない事故の原因になります。
- 餌散布羽根は3箇所すべて変更してください。変更しないと、性能を発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因になります。

機器の設置のしかた

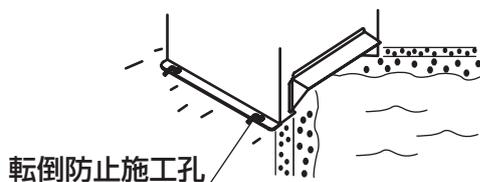
【機器を設置する】

機器は水平で安定した場所に設置し、転倒防止処置を確実に行ない、同梱のアース棒を必ず機器に取り付け、処置を行なってください。

転倒防止処置のしかた

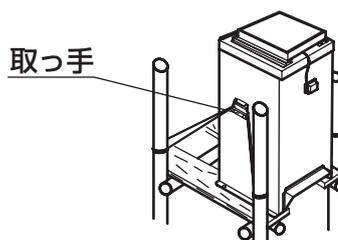
- 機器は2通りの方法で転倒防止処置が行えます。
設置状況、場所により適切な処置を行なってください。

① 転倒防止施工孔を利用した、ペグ、アンカーボルト(8mm)による固定



転倒防止施工孔

② 取っ手を利用した、ワイヤーなどによる固定



取っ手

※ 餌散布円盤の真下の部分は板などがこないよう設置してください。
餌散布円盤の真下に板などがあると、使用しているうちに餌が積もり、餌散布円盤が回らなくなることがあります。

お守りください

次の場所には、設置しないでください。

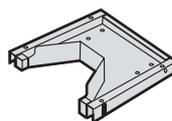
- 不安定な場所、転倒防止処置を行えない場所



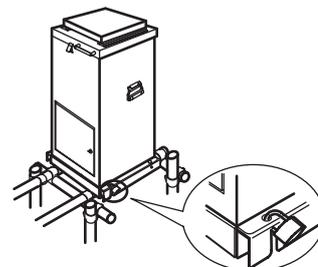
メモ

- 別売の本体取付板を用意しています。
本体取付板を使用すると、盗難防止のための施錠が可能となります。
本体取付板の使用をご希望される場合は、お買い上げの販売店にお申し込みください。

【本体取付板施工例】

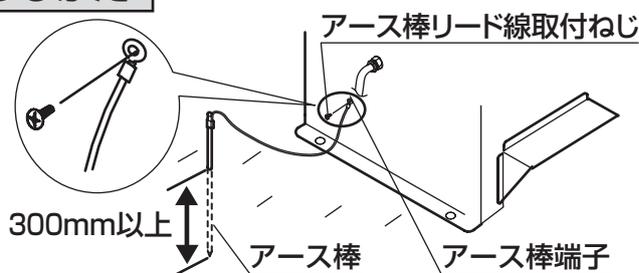


本体取付板
13,000円(税抜)



アース棒リード線の取り付け・処置のしかた

- ① 機器のアース棒リード線取付ねじ1本を外し、アース棒端子を取り付ける
- ② 近くの地面などに、アース棒を300mm以上打ち込む



アース棒リード線取付ねじ

300mm以上

アース棒

アース棒端子

お守りください

- アース棒は確実に地面に打ち込んでください。
確実に処置を行わないと感電の原因になることがあります。
- アース棒はコンクリートやセメントなどに無理に打ち込まないでください。
破損するおそれがあります。機器の近くにアース棒が打ち込めないときは、弊社お客様ご相談窓口にご相談ください。 [裏表紙](#)

ご使用前

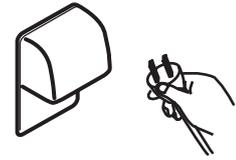
使用前の準備

使用前の準備

運転開始前の準備と確認

【電源を接続する】

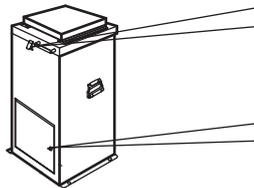
電源プラグをコンセント(100V)に差し込んでください。



お守りください

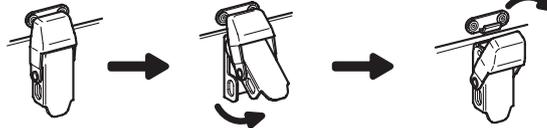
- 200V電源には絶対に差し込まないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- タコ足配線はしないでください。火災の原因になります。
- 電源プラグは、漏電ブレーカーに接続されているコンセントを使用してください。感電や予想しない事故の原因になります。

【フックを外す】



＜餌タンクフック・操作部扉フックの外しかた＞

- ①手前に持ち上げる ②フックを外す



メモ

- 餌タンクフックや操作部扉フックは、いたずら防止などのために、南京錠が使用できます。南京錠はホームセンターなどで購入してください。

【南京錠使用例】



使用前の準備

使用前の準備

【試運転する】

13ページの「手動運転の使いかた」に従い、餌が正常に吹き出すことを確認してください。また、手動運転で餌のメーカー・形状ごとに基準となる餌の重量の給餌時間を測定し、給餌所要時間も併せて設定してください。

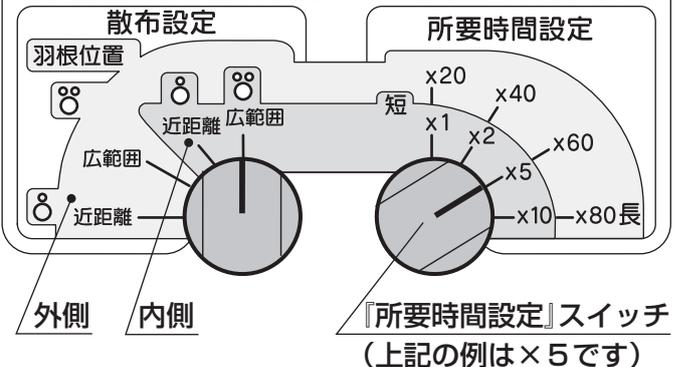
【給餌所要時間を設定する】

池の大きさや飼育量に合わせ、給餌の所要時間を次の8通りから選択できます。餌の種類や粒径に応じて、適切な餌の出方を、『所要時間設定』スイッチで設定してください。

所要時間設定による給餌運転の動作・停止時間

所要時間設定	運転	動作時間	停止時間
×1	連続運転	—	—
×2	間欠運転	0.5秒	0.5秒
×5		0.5秒	2.0秒
×10		0.5秒	4.5秒
×20		0.5秒	9.5秒
×40		0.5秒	19.5秒
×60		0.5秒	29.5秒
×80		0.5秒	39.5秒

※注意：羽根位置の変更は、別途作業となります。取扱説明書を参照の上、作業を行って下さい。



※餌散布設定スイッチが内側のときは、所要時間が「×1～×10」に設定されます。外側のときは「×20～×80」に設定されます。◀5ページ▶

例. 「給餌時間(餌排出時間)を5分」に設定し、沈み餌(5.0mm)(870g/分)を使用したとき(870g/分×5分=4,350gを排出)、次のような給餌が行われます。

	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	~	100	200	300	400(分)																								
所要時間設定 (例:給餌時間5分)	×1	連続運転		5分で4,350gを散布																																				
	×2	間欠運転		10分かけて4,350gを散布																																				
	×5	間欠運転				25分かけて4,350gを散布																																		
	×10	間欠運転					50分かけて4,350gを散布																																	
	×20	間欠運転										100分かけて4,350gを散布																												
	×40	間欠運転																																						
	×60	間欠運転																																						
	×80	間欠運転																																						

※動作中に、次回の予約時刻が重なると動作中の予約は無効となります。
 所要時間を設定するときは、予約の終了時間にも注意してください。

【餌を入れる】

- ① 餌タンクフックを外し、餌タンクふたを開ける
- ② 餌タンクに餌を入れる
 ※ 餌タンク内に多量の餌が残っているときは、餌補給を行わないでください。
 ※ 餌タンク底部に残っている餌は定期的に取り除いてください。

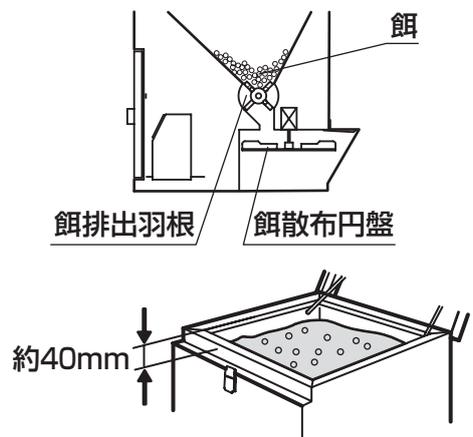
↓
 変質のおそれがあります

- ③ 餌タンクふたステーを手前に引き、ゆっくりと餌タンクふたを閉める
- ④ 餌タンクフックを確実に閉める



お守りください

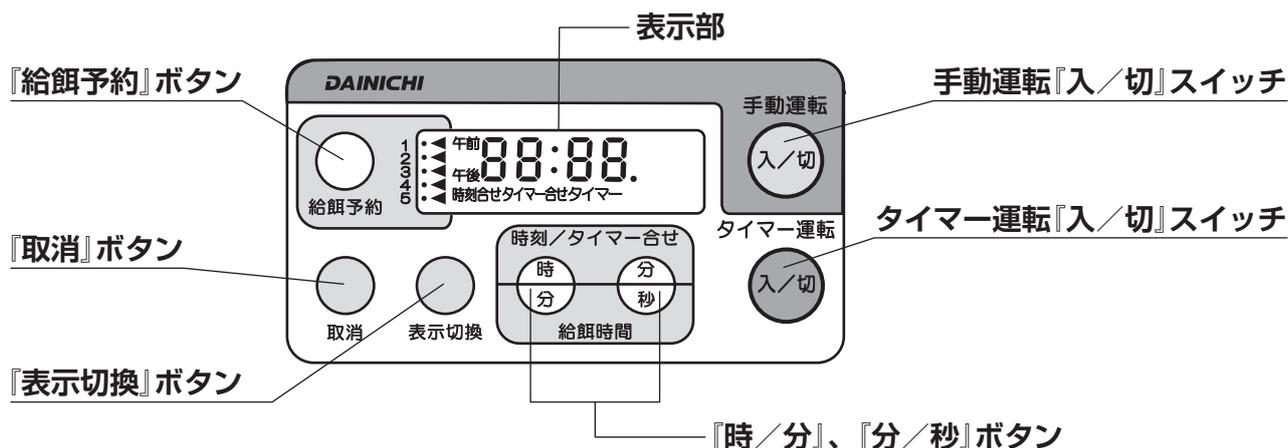
- 餌タンクに餌を入れるときは餌排出羽根が見えるくらいの餌残量で行なってください。また、餌タンク底部に排出しきれずに残った餌を定期的に取り除いてください。餌タンク内に多量の餌が残った状態で新しい餌を補給されると、先に入れた餌が残るときがあり、変質のおそれがあります。
- 餌タンクに餌を入れるときは、餌の入れすぎに注意し、餌タンク上端から、約40mm程度の隙間を開けてください。餌を入れすぎると故障の原因になります。
- 餌タンクに餌を入れるときは、紙袋の切れ端や糸などが餌タンク内に落ちないように注意してください。餌散布円盤や餌排出羽根に絡みつき、故障の原因になります。
- 餌は乾燥粒状餌(粒径0.3~9mm)のみ使用してください。乾燥粒状餌以外は、故障の原因になります。
- 餌タンクフックは確実に閉めてください。餌タンクフックを閉めないで、風により餌タンクふたが破損したり、機器内に水が入り、餌つまりの原因になります。
- 雨が降っているときや、餌タンクふたの上に水が溜まっているときは、水の浸入に注意してください。機器内に水が入り、餌つまりの原因になります。



ご使用前

使用前の準備

使用前の準備



現在時刻の合わせかた

例. 現在時刻を午前6時15分に合わせるとき

1 「表示切換」ボタンを1回押し、「時刻合せ」表示にする

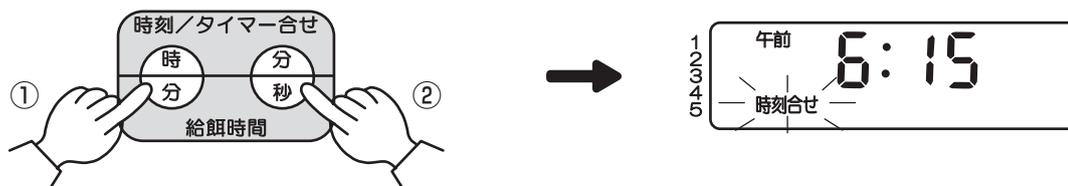
○「時刻合せ」表示が点滅します。



2 「時/分」、「分/秒」ボタンを押し、現在時刻を合わせる

①午前6時を合わせる・・・「時/分」ボタンを午前6時になるまで押す

②15分を合わせる・・・「分/秒」ボタンを15分になるまで押す



※ボタンを押し続けると早送りができます。午前・午後を間違えないよう注意してください。

3 「表示切換」ボタンを3回押し、「現在時刻」表示にする

○「時刻合せ」表示が消え、「現在時刻」が表示されます。



メモ

- インターバル予約運転中は、現在時刻合わせは行えません。タイマー予約運転に切り換えてから、合わせてください。 [12ページ](#)

運転方法の使いわけかた

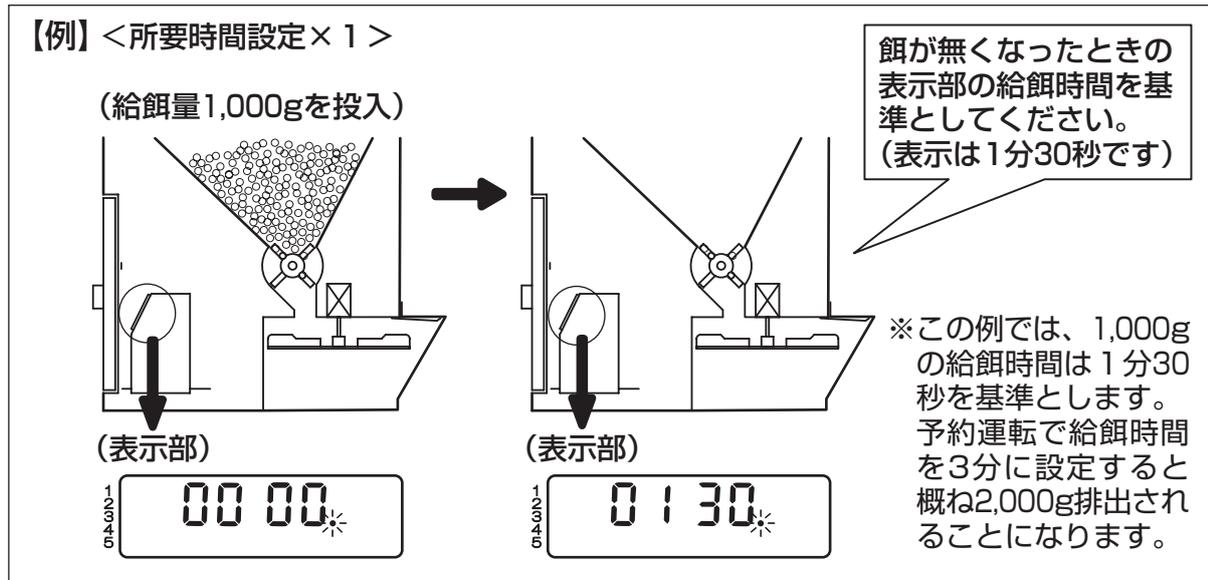
運転方法の種類と概要

運転方法には次の3通りがあります。用途に合わせてご使用ください。

【手動運転の概要】

基準となる餌の重量を、どのくらいの時間で排出するかを把握するときにお使いください。手動運転は最長90分で自動的に停止します。13ページ

※所要時間設定がどの設定でも、実際に動いた時間のみ表示します(停止時間は含まない)。



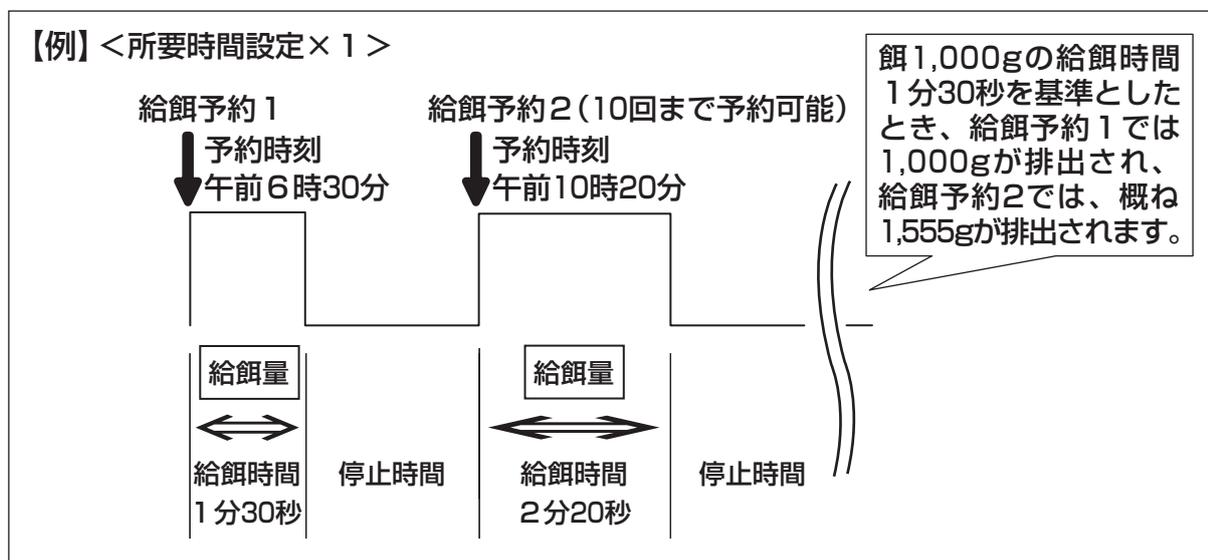
メモ

- タイマー・インターバル運転を停止しないと、手動運転は行えません。

【タイマー予約運転の概略】

毎日、予約した時刻に、設定した給餌量を給餌したいときにお使いください。13ページ

タイマー予約は1日最大10回まで予約ができます(時刻と給餌量はそれぞれ任意に設定可能)。



運転方法の使いわけかた

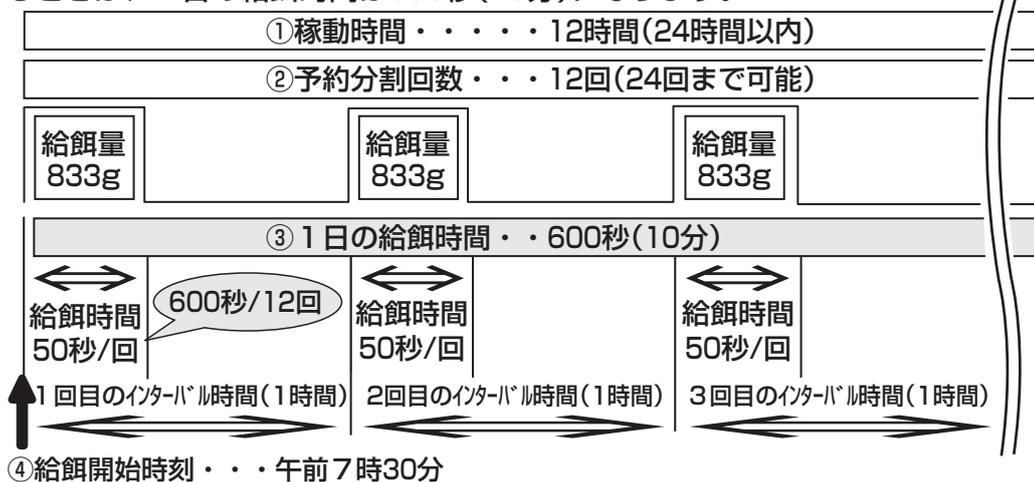
【インターバル予約運転の概略】

毎日、設定した稼動時間の中に、設定した分割回数で、1日の給餌時間(排出時間)を均等に分割し、同じ時刻より等間隔で給餌を開始したいときにお使いください。

1日最大24回まで均等分割予約ができます。 [19ページ](#)

【例】 < 1日の給餌時間(餌排出時間)の算出例 >

ご使用になる餌1,000gの給餌時間は60秒を基準としたとき、1日に10,000g給餌するときは、1日の給餌時間は600秒(10分)になります。



①～④を設定すると
自動で均等分割排出

①稼動時間 12時間	②予約回数	③1日の給餌時間	給餌量	④給餌開始時刻
		12回目	600秒(10分)	10,000g
	1回目	50秒	833g	午前7時30分
	2回目	50秒	833g	午前8時30分
	3回目	50秒	833g	午前9時30分
	4回目	50秒	833g	午前10時30分
	5回目	50秒	833g	午前11時30分
	6回目	50秒	833g	午後12時30分
	7回目	50秒	833g	午後1時30分
	8回目	50秒	833g	午後2時30分
	9回目	50秒	833g	午後3時30分
	10回目	50秒	833g	午後4時30分
	11回目	50秒	833g	午後5時30分
	12回目	50秒	833g	午後6時30分

※給餌量は計算上の数値であり、実際には多少の誤差があります。

メモ

- 運転中に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、運転が停止します。設定内容を確認してから、再度、運転を開始してください。

予約運転の切り換えかた

予約運転を切り換えるとき

タイマー予約とインターバル予約が両方とも設定してあるときは、表示されている予約運転が有効となります。どちらも設定は保持されていますので用途に合わせて予約運転を切り換えて使用してください(工場出荷時はタイマー予約運転に設定してあります)。

タイマー予約からインターバル予約に切り換えるとき

1 タイマー待機中のときは、タイマー『入/切』スイッチを1回押す

○「タイマー」表示が消え、「現在時刻」表示になります。



2 『給餌予約』ボタンを押しながら、タイマー『入/切』スイッチを5秒間押す

○インターバル予約運転になります。



3 タイマー『入/切』スイッチを1回押す

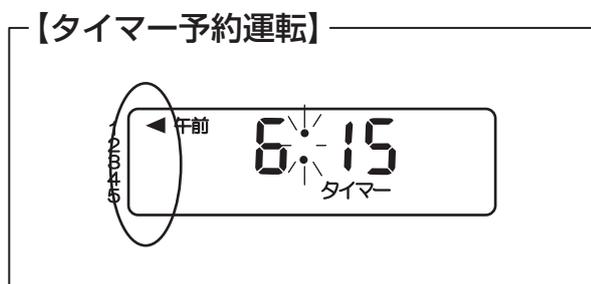
○インターバル待機中になります(予約の設定がされていないと待機中にはなりません)。



インターバル予約運転からタイマー予約運転に切り換えるときは、同じ手順で行なってください。

予約運転の区別のしかた

「給餌予約」表示が異なりますので、表示により区別してください。



手動運転の使いかた

手動運転するとき

手動運転の使いかた・タイマー予約運転の使いかた

手動運転により、ご使用になる餌の給餌時間の基準や所要時間の設定を把握してください。

- ① 餌タンクを空にしてください。
- ② 基準にする量の餌を、餌タンクに入れてください。
- ③ 手動運転『入/切』スイッチを押してください。運転が開始し、表示部に運転開始からの給餌時間(餌排出時間)が表示されます。

※所要時間設定スイッチにより、動作時間・停止時間は変わります。養魚状況に合わせて設定してください。所要時間設定の切り換えは停止時にしか受け付けられません。◀7ページ

手動運転



(1分30秒経過の表示)



※餌タンクが空になっても表示は、停止しません。

- ・ 餌が確実に吹き出すことを確認してください。
- ・ 表示部に運転開始からの時間が表示されます。手動運転は最長90分で自動的に停止します。
- ・ 餌タンクの餌が空になったときの表示部の時間が、餌排出にかかる時間です。
- ・ 所要時間設定がどの位置でも、実際に動いた時間だけ計測されます(停止時間は含まない)。

- ④ 手動運転『入/切』スイッチを押してください。運転が停止します。

メモ

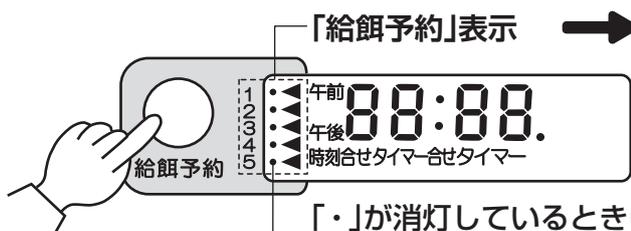
- タイマー・インターバル待機中や運転中は、手動運転は行えません。タイマー運転『入/切』スイッチを押し、運転を停止してから手動運転を行なってください。◀16ページ▶22ページ

タイマー予約運転の使いかた

タイマー予約運転するとき

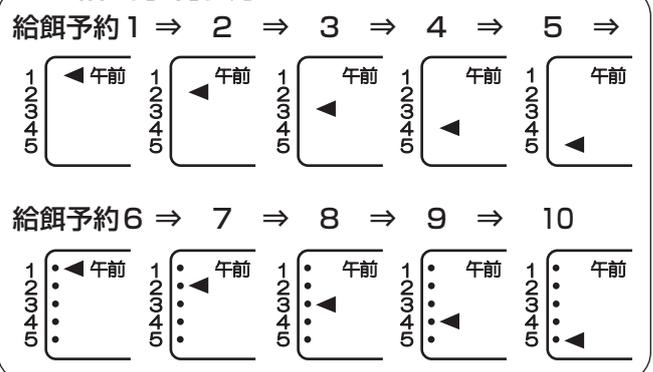
手動運転で給餌量をあらかじめ把握してからタイマー予約運転をご使用ください。タイマー予約運転を使用するときは、現在時刻・予約時刻・給餌時間(餌排出時間)を合わせてください。1度合わせると、毎日同じ時刻に同じ時間、自動給餌されます。タイマー予約運転は1日10回まで予約ができます。

【給餌予約の表示】



「給餌予約」表示
 「・」が消灯しているときは予約1～5を表示
 「・」が点灯しているときは予約6～10を表示

給餌予約表示



タイマー予約運転の使いかた

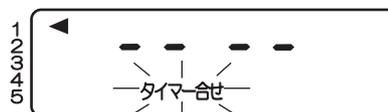
【給餌予約の合わせかた】

<予約時刻の合わせかた・・・予約をする前に必ず現在時刻を合わせてください>

例. 給餌予約1・・・予約時刻を午前6時30分に合わせるとき

1 「現在時刻」表示を確認し、『表示切換』ボタンを2回押す

○「タイマー合せ」が点滅します。



2 「給餌予約」表示(◀)が1であることを確認する

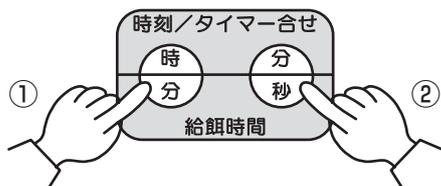
1でなければ『給餌予約』ボタンを押し、1に合わせる



3 『時/分』、『分/秒』ボタンを押し、予約時刻を合わせる

①午前6時を合わせる・・・『時/分』ボタンを午前6時になるまで押す

②30分を合わせる・・・『分/秒』ボタンを30分になるまで押す



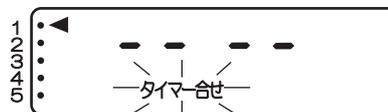
※ボタンを押し続けると早送りができます。
午前・午後を間違えないよう注意してください。

給餌予約1の予約時刻合わせが完了しました。

給餌予約2～5の予約時刻を合わせるときも、給餌予約1と同じ手順で行なってください。

例. 給餌予約6・・・予約時刻を午前10時20分に合わせるとき

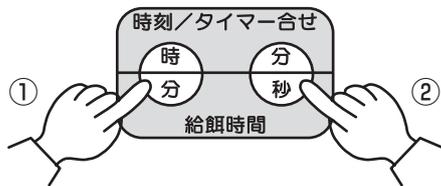
1 『給餌予約』ボタンを押し、「給餌予約」表示(◀)を6(1・)に合わせる ◀13ページ▶



2 『時/分』、『分/秒』ボタンを押し、予約時刻を合わせる

①午前10時を合わせる・・・『時/分』ボタンを午前10時になるまで押す

②20分を合わせる・・・『分/秒』ボタンを20分になるまで押す



※ボタンを押し続けると早送りができます。
午前・午後を間違えないよう注意してください。

給餌予約6の予約時刻合わせが完了しました。

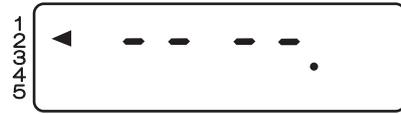
給餌予約7～10の予約時刻を合わせるときも、給餌予約6と同じ手順で行なってください。

タイマー予約運転の使いかた

<給餌時間(餌排出時間)の合わせかた>

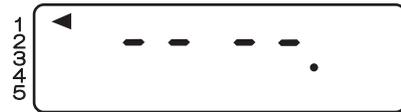
例. 給餌予約1・・・給餌時間を1分30秒に合わせるとき

1 『表示切換』ボタンを押す



2 「給餌予約」表示(◀)が1であることを確認する

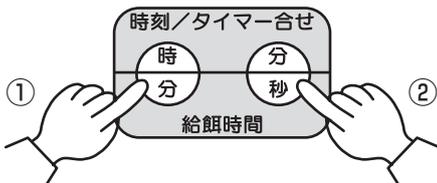
1でなければ『給餌予約』ボタンを押し、1に合わせる



3 『時/分』、『分/秒』ボタンを押し、給餌時間を合わせる

① 1分を合わせる・・・『時/分』ボタンを1分になるまで押す

② 30秒を合わせる・・・『分/秒』ボタンを30秒になるまで押す



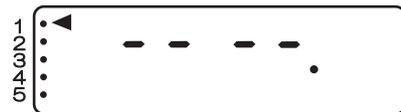
※ボタンを押し続けると早送りができます。

給餌予約1の給餌時間合わせが完了しました。

給餌予約2～5を予約するときも、給餌予約1と同じ手順で行なってください。

例. 給餌予約6・・・給餌時間を2分20秒に合わせるとき

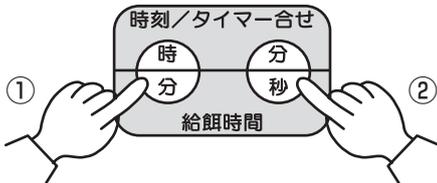
1 『給餌予約』ボタンを押し、「給餌予約」表示(◀)を6(1・)に合わせる ◀13へ-ジ



2 『時/分』、『分/秒』ボタンを押し、給餌時間を合わせる

① 2分を合わせる・・・『時/分』ボタンを2分になるまで押す

② 20秒を合わせる・・・『分/秒』ボタンを20秒になるまで押す



※ボタンを押し続けると早送りができます。

給餌予約6の給餌時間合わせが完了しました。

給餌予約7～10の予約するときも、給餌予約6と同じ手順で行なってください。

3 『表示切換』ボタンを1回押し、「現在時刻」表示にする



【タイマー運転の開始と表示確認】

1 現在時刻を確認する

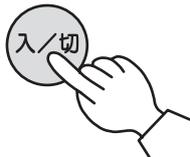
※現在時刻が合っていないときは、「現在時刻の合わせかた」に従い合わせてください。 9 ページ



2 タイマー運転『入/切』スイッチを押す

○タイマー待機中になります。

タイマー運転



(2回の予約があるときの表示)



(7回の予約があるときの表示)

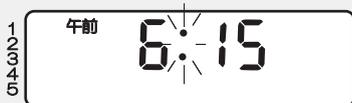


※手動運転中は、タイマー運転は開始できません。

《便利な機能》

タイマー運転開始のとき、給餌予約の内容が次のように連続的に自動表示され、内容を確認することができます(例は1と6を給餌予約したとき)。

①「現在時刻」表示



②給餌予約1の「予約時刻」表示



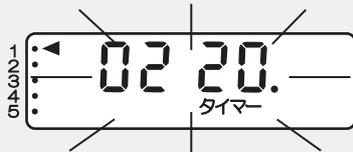
③給餌予約1の「給餌時間」表示



⑥タイマー待機中



⑤給餌予約6の「給餌時間」表示



④給餌予約6の「予約時刻」表示



※給餌予約2～5を予約したとき、②、③と同様に表示されます。
給餌予約7～10を予約したとき、④、⑤と同様に表示されます。

タイマー運転を停止するとき

1 タイマー運転『入/切』スイッチを押す

○「タイマー」表示が消え、「現在時刻」表示になり、タイマー運転が停止します。

タイマー運転



タイマー予約運転の使いかた

給餌予約を取り消すとき

例. 給餌予約1・・・午前6時30分の予約時刻で、給餌時間1分30秒を取り消すとき

- 1 タイマー待機中・運転中のときは、タイマー運転を停止させる
タイマー運転『入/切』スイッチを押す
○「タイマー」表示が消え、「現在時刻」表示になります。

タイマー運転



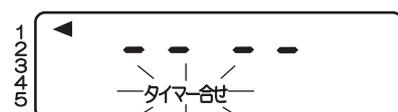
- 2 『表示切換』ボタンを2回押し、「予約時刻」表示にする
○「タイマー合せ」が点滅します。



- 3 「給餌予約」表示(◀)が1であることを確認する
1でなければ『給餌予約』ボタンを押し、1に合わせる



- 4 『取消』ボタンを1回押す



給餌予約1の取り消しが完了しました。
他の給餌予約(2～10)を取り消すときも、1～5と同じ手順で行なってください。

- 5 『表示切換』ボタンを2回押す
○「現在時刻」表示になります。



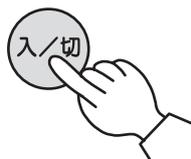
再度、給餌予約したいときは、改めて給餌予約をしてください。

給餌予約を変更するとき

例. 給餌予約6・・・予約時刻午前10時20分、給餌時間2分20秒を
予約時刻午前10時30分、給餌時間2分30秒に変更するとき

- 1 タイマー待機中・運転中のときは、タイマー運転を停止させる
タイマー運転『入/切』スイッチを押す
○「タイマー」表示が消え、「現在時刻」表示になります。

タイマー運転



- 2 『表示切換』ボタンを2回押し、「予約時刻」表示にする
○「タイマー合せ」が点滅します。



- 3 「給餌予約」表示(◀)が6(1・)であることを確認する 13ページ

- ① 6でなければ『給餌予約』ボタンを押し、6(1・)に合わせる
- ② 10時30分に変更する・・・『分/秒』ボタンを30分になるまで押す



- 4 『表示切換』ボタンを1回押す

- ① 2分30秒に変更する・・・『分/秒』ボタンを30秒になるまで押す



※ボタンを押し続けると早送りができます。

給餌予約6の変更が完了しました。

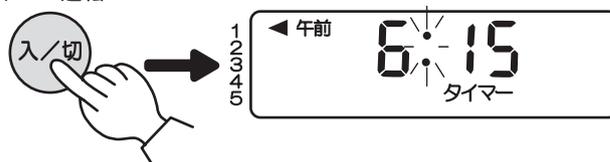
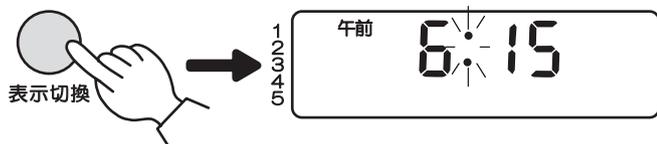
他の給餌予約(1～5、7～10)を変更するときも、1～4と同じ手順で行なってください。

- 5 『表示切換』ボタンを1回押す

- 「現在時刻」表示になります。

- タイマー運転にするときは、タイマー運転『入/切』スイッチを押してください。

タイマー運転



インターバル予約運転の使いかた

〇〇 インターバル予約運転するとき 〇〇

【インターバル予約のしかた】

手動運転で給餌量をあらかじめ把握してからインターバル予約運転をご使用ください。
インターバル予約運転を使用するときは、現在時刻が合っていることを確認してから、稼働時間→予約分割回数→1日の給餌時間(餌排出時間)→給餌開始時刻の順に合わせてください。
1度合わせると、毎日同じ設定で自動給餌されます。

例. 午前7時30分～午後7時30分の12時間(稼働時間)で、1日の給餌時間を10分00秒(給餌量が1,000g/分の餌で1日10Kgを給餌)を12回に分けて給餌するとき

1 インターバル予約運転になっていることを確認する

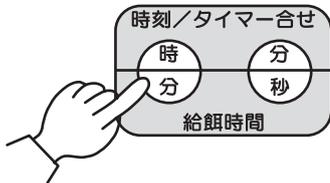
- 「稼働時間」表示が表示されています。
- インターバル予約運転になっていないときは、12ページに従って変更してください。



※現在時刻を合わせていないとインターバル予約運転は行えません。

※タイマー予約運転中は、インターバル予約運転は行えません。タイマー運転を停止してから行ってください。◀16ページ▶

2 『時/分』ボタンを押し、稼働時間を12に合わせる

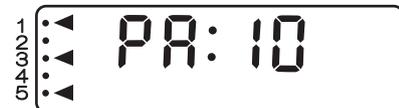


(数字は01,02...24,01...と進みます)

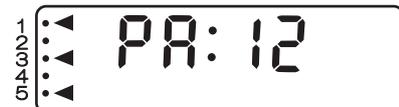
※1～24時間の間で1時間単位で設定できます。

3 「稼働時間」表示が表示されているので、『表示切換』ボタンを1回押す

- 「予約分割回数」表示になります。



4 『給餌予約』、または『分/秒』ボタンで予約分割回数を12に合わせる



(数字は10,11...24,01...と進みます)

※1～24回まで設定できます。予約分割回数合わせは、『給餌予約』、『分/秒』ボタンのどちらでも行えます。

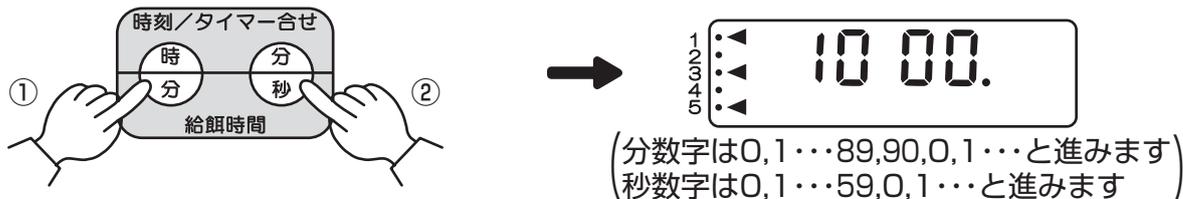
5 「予約分割回数」表示が表示されているので、『表示切換』ボタンを1回押す

- 「1日の給餌時間」表示になります。



6 1日の給餌時間を10分00秒に合わせる

- ①10分を合わせる…『時/分』ボタンを10分になるまで押す
- ②00秒を合わせる…『分/秒』ボタンを00秒になるまで押す(00秒のときは、押す必要はありません)



※ボタンを押し続けると早送りができます。最大90分00秒まで設定できます。

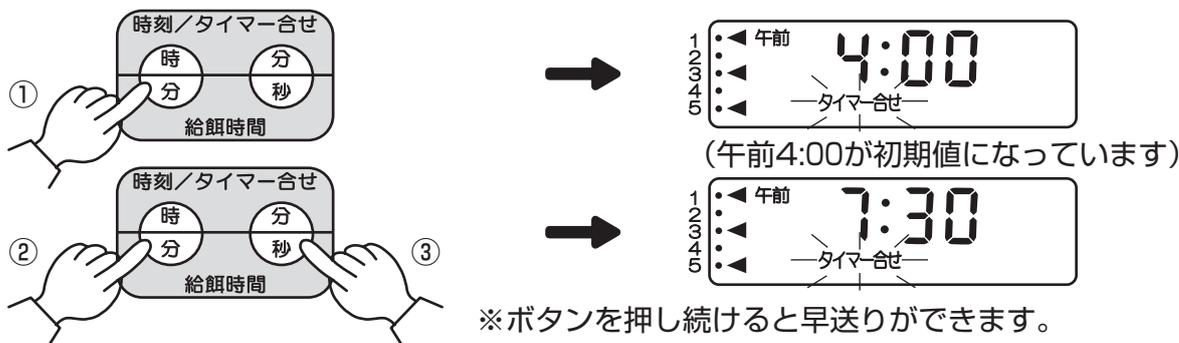
7 「1日の給餌時間」表示が表示されているので、『表示切換』ボタンを1回押す

- 「給餌開始時刻」表示になり、「タイマー合わせ」が点滅します。



8 給餌開始時刻を午前7時30分に合わせる

- ①『時/分』ボタンを1回押し、午前4:00を表示させる
- ②午前7時を合わせる…『時/分』ボタンを午前7時になるまで押す
- ③30分を合わせる……『分/秒』ボタンを30分になるまで押す

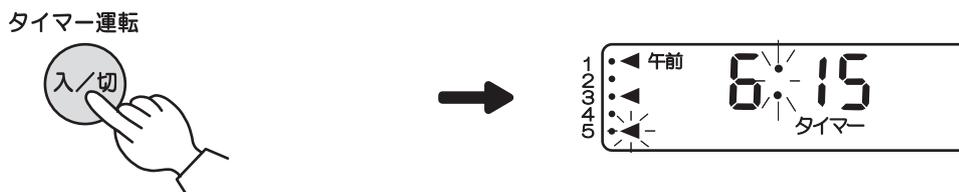


※ボタンを押し続けると早送りができます。

【インターバル運転の開始】

1 タイマー運転『入/切』スイッチを押す

- インターバル待機中になります。



- 設定した給餌開始時刻(午前7時30分)になるとインターバル運転を開始します。

※上記の例で、現在時刻が午前7時30分を過ぎていたときは、翌日の午前7時30分からインターバル運転を開始します。

インターバル予約運転の使いかた

【インターバル運転中の表示について】

1 設定した給餌開始時刻午前7時30分になるまでは、5・(◀)が点滅しています。



2 給餌開始時刻午前7時30分になると、1・,3・,5・(◀)が点滅し、運転を開始します。



3 所要時間の設定による停止時間中は、1・(◀)が点滅しています。



4 2回目以降の給餌開始時刻までは、現在時刻を表示し、3・(◀)が点滅しています。

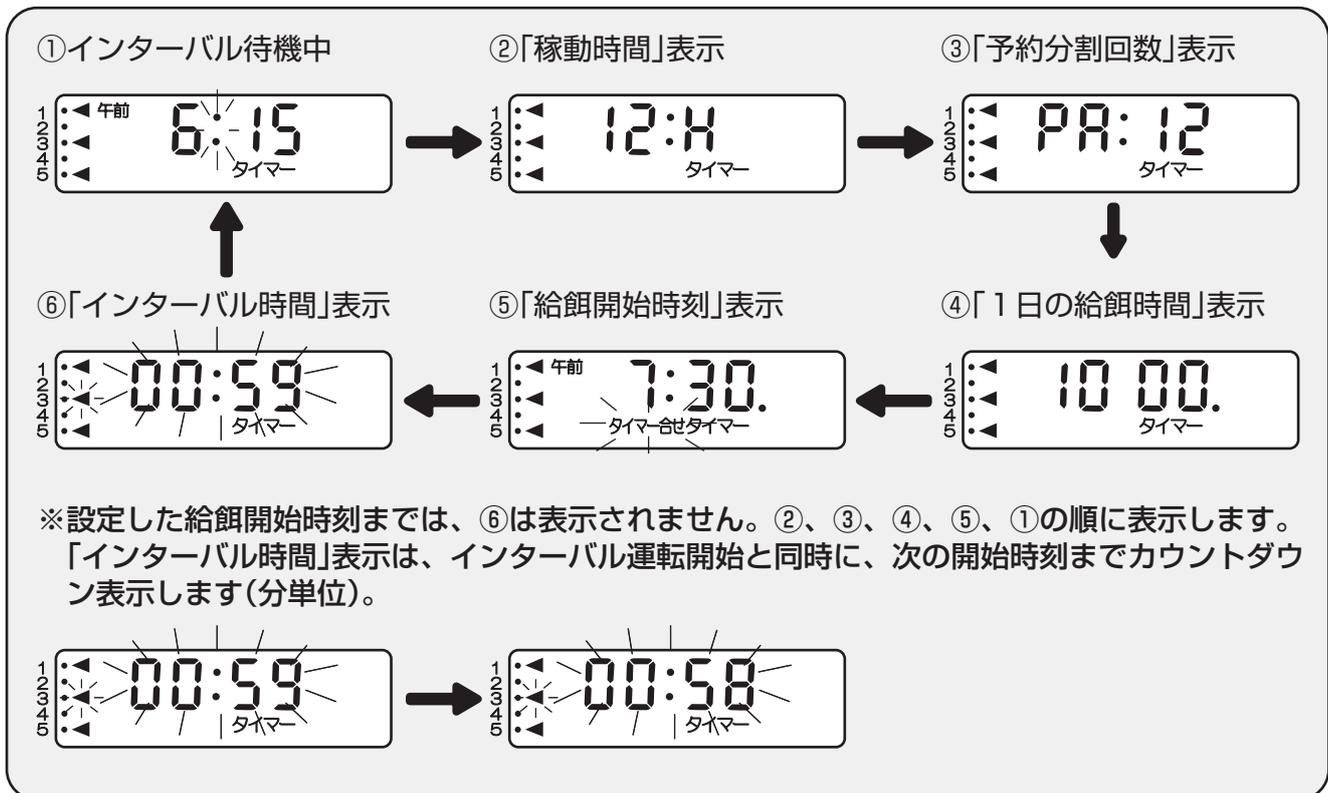


インターバル予約運転の使いかた

使用方法

【予約内容の表示確認について】

『表示切換』ボタンを1回押すごとに、インターバル予約運転の内容が表示されますので、予約内容を確認することができます。



○○ インターバル運転を停止するとき ○○

1 タイマー運転「入/切」スイッチを押す

- 「タイマー」表示が消え、「現在時刻」表示になり、インターバル運転が停止します。

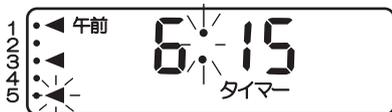
タイマー運転



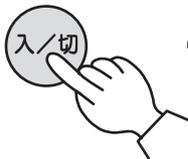
○○ インターバル予約を変更するとき ○○

1 インターバル待機中のときは、インターバル運転を停止させる

- タイマー運転「入/切」スイッチを押してください。
- 「タイマー」表示が消え、「現在時刻」表示になります。

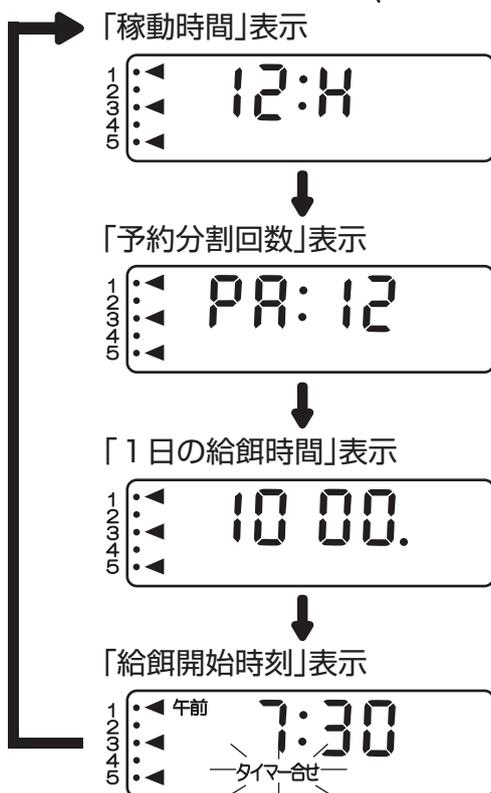


タイマー運転



2 「表示切換」ボタンを1回押すごとに表示が換わります

- 変更したい表示を予約したときと同じ手順で、合わせ直してください。◀19ページ▶▶20ページ◀



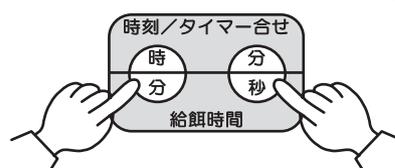
「時/分」ボタンで変更



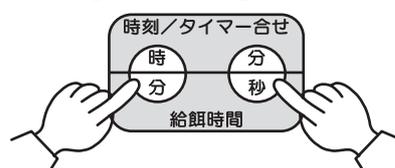
「給餌予約」、または「分/秒」ボタンで変更



「時/分」、「分/秒」ボタンで変更



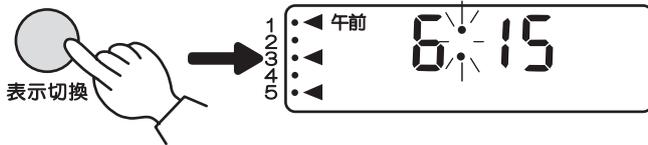
「時/分」、「分/秒」ボタンで変更



インターバル予約運転の使いかた

3 『表示切換』ボタンを1回押す

- 「現在時刻」表示になります。



- インターバル運転にするときは、タイマー運転『入/切』スイッチを押してください。

タイマー運転



インターバル予約の変更が完了しました。

メモ

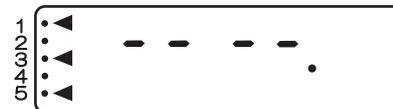
- 1日の給餌時間と給餌開始時刻を変更するときは、『取消』ボタンで取り消しができます。取り消してから合わせたほうがよいときにご使用ください。

例. 1日の給餌時間・・・1日の給餌時間10分00秒の予約を取り消すとき

1 『表示切換』ボタンを押し、「1日の給餌時間」表示に合わせる



2 『取消』ボタンを1回押す



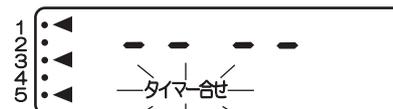
例. 給餌開始時刻・・・給餌開始時刻午前7時30分の予約を取り消すとき

1 『表示切換』ボタンを押す

- 「給餌開始時刻」表示になります。



2 『取消』ボタンを1回押す



点検・手入れのしかた

定期的に次の点検・手入れを行なってください。また、定期的に機器が正常に動作しているか確認してください。

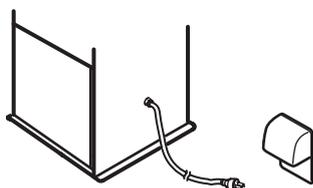
お守りください

点検・手入れを行うときは、次のことを必ず守ってください。

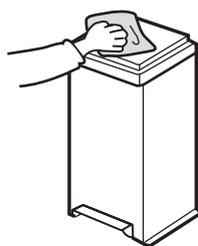
- 手入れを行うときは、必ず、手袋をしてください。
けがをすることがあります。



- 必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電・けが・火災の原因になります。



- 機器の汚れをふき取るときは、ベンジン・シンナーなどを使用しないでください。
表面に傷が付いたり、変色することがあります。
特に汚れがひどいときは、うすめた中性洗剤をしみ込ませた布でふいてください。
水をかけて洗い流したりしないでください。
機器内に水が入り、故障の原因になります。



点検・手入れのしかた

餌補給・見回りのたびに

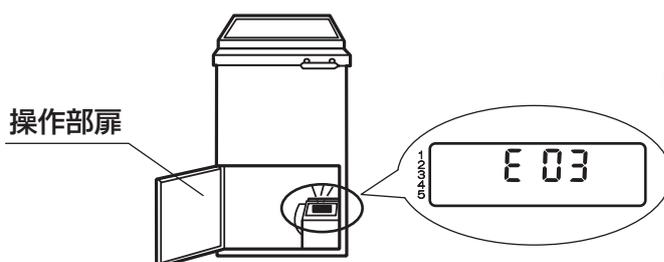
餌タンクに餌が入っていることを確認する [8ページ](#)

- 餌が入っていないときは、餌を補給してください。
餌が入っていないまま使用を続けると、故障の原因になります。



エラー表示が現れていないか確認する

- 操作部扉を開け、表示部にエラー表示が現れているときは、「異常の原因と処置のしかた」に従ってください。 [29ページ](#)



機器の手入れをする

- 機器をよく絞った布でふいてください。機器を水中、または液中に浸漬したり、水をかけて洗い流したりしないでください。
機器内に水が入り、故障の原因になります。



6カ月に1回程度

餌タンク内に餌が入っていないことを確認し、操作部扉フック・餌タンクフックを確実に閉めてから手入れを行なってください

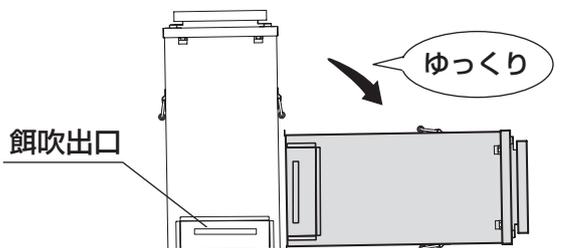
お守りください

- 手入れを行うときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。予想しない事故の原因になります。



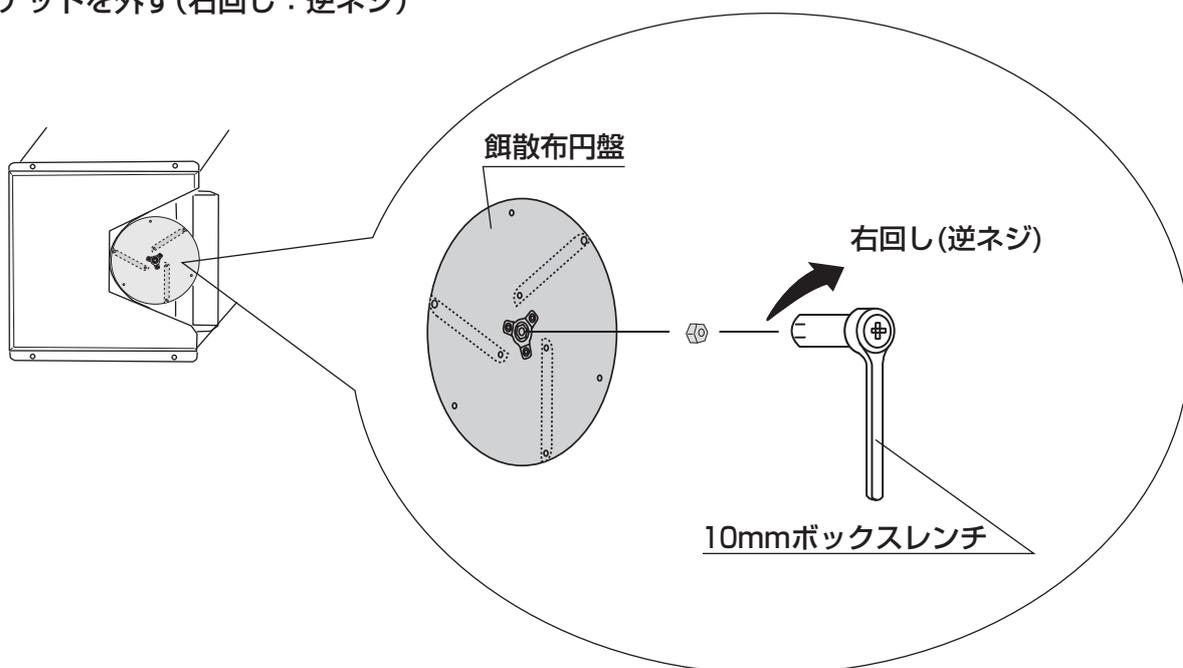
【吹出口周辺の手入れのしかた】

1 餌吹出口に向かい、機器を右側に倒す



2 餌散布円盤を取り外す

- ① 餌散布円盤の裏側にあるナットをスパナでしっかり押えながら、10mmボックスレンチで表側のナットを外す(右回し：逆ネジ)



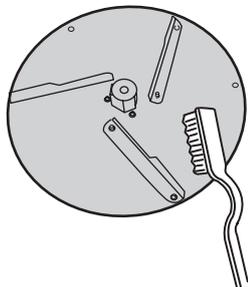
点検・手入れのしかた

点検・その他

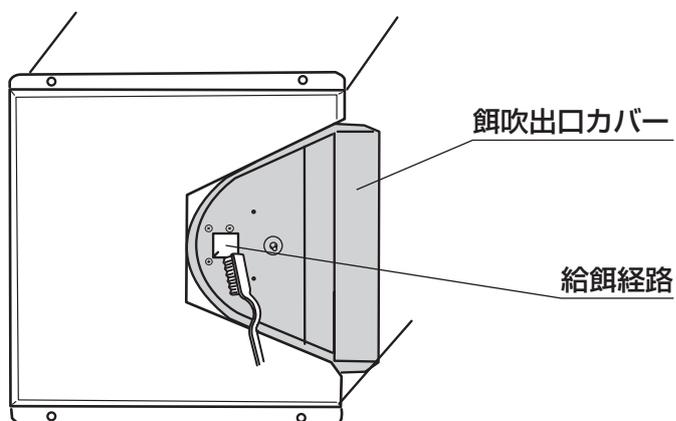
点検・手入れのしかた

- 3 餌散布円盤、給餌経路および餌吹出口カバー周辺をブラシなどで掃除する
(汚れがひどいときは、お湯をしみ込ませた布でふいてください)

＜餌散布円盤＞

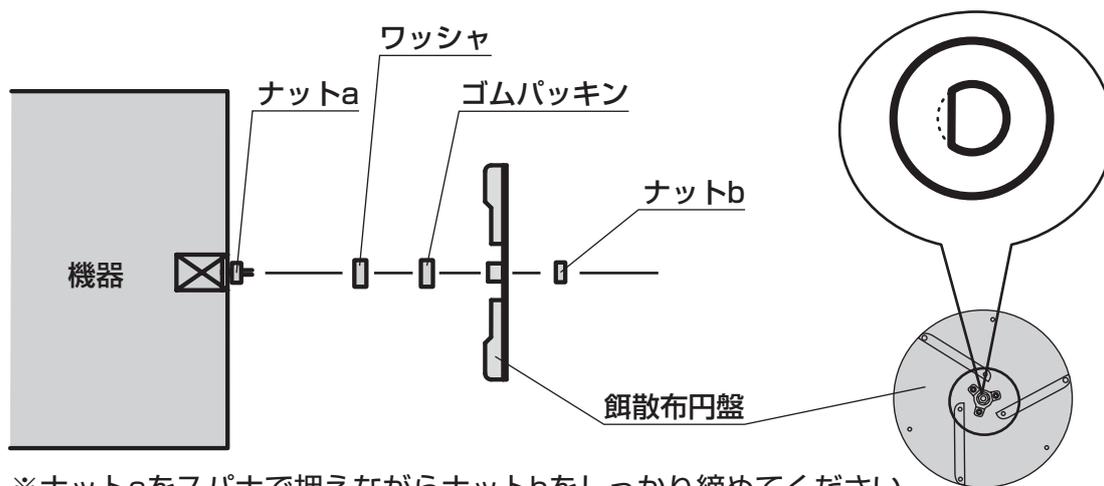


＜給餌経路・餌吹出口カバー周辺＞



- 4 餌散布円盤を取り付ける

- ① モータの軸(D型)に合わせ、取り外したときと逆の手順で取り付ける。



※ナットaをスパナで押えながらナットbをしっかり締めてください。

- ② 餌散布円盤を手で回し、確実に回ることを確認してください。

- 5 機器を立てる

お守りください

- 取り外したナット、ワッシャなどは紛失しないよう注意してください。

保管のしかた(長期間使用しないとき)

長期間使用しないときは、次の手順に従って機器を保管してください

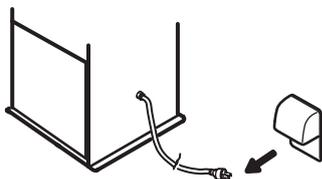
1 タイマー運転が停止していることを確認し、餌タンクから餌をすべて取り除く

- 餌タンクふたを開け、餌をカップなどで取り出してください。
その後、手動運転にて餌をすべて放出してください。◀13ページ



2 電源を抜く

- 電源プラグをコンセントから抜いてください。



3 「点検・手入れのしかた」に従い、餌吹出口周辺を掃除する ◀26ページ

4 機器の汚れをきれいにふき取る



5 湿気の少ない場所に保管する

故障・異常の見分けかたと処置のしかた

修理を依頼する前に

次の症状は故障ではありません。修理を依頼する前に1度ご確認ください。

症状	原因	処置方法
運転を開始しない	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグを確実にコンセントに差し込む。 ◀7ページ▶
表示が消えている	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグを確実にコンセントに差し込む。 ◀7ページ▶
タイマー運転を開始しない	タイマー予約運転がセットされていない。 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電があったため、タイマー予約が解除された。	○タイマー予約運転をセットしてください。 ◀14ページ▶ ▶15ページ▶ ○予約内容を確認してください。 ◀16ページ▶
インターバル運転を開始しない	インターバル予約運転がセットされていない。 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電があったため、インターバル予約が解除された。	○インターバル予約運転をセットしてください。 ◀19ページ▶ ▶20ページ▶ ○予約内容を確認してください。 ◀21ページ▶

故障・異常の見分けかたと処置のしかた

点検・その他

異常の原因と処置のしかた

何らかの異常で表のような表示が現れたときは、適切な処置を行なってください

表示部	原因	処置方法
E 01	餌排出羽根がロックしている。	餌排出羽根に異物が挟まっていないか確認し、異物を取り除いたあと、『取消』ボタンを押し、エラーを解除する。※餌の大きさや硬さによっては、餌排出羽根に餌が挟まりロックし、エラーが発生することがあります。
	餌が入っていない。または餌が固まっている。	餌を補給するか、餌タンク内の固まった餌を取り除き、『取消』ボタンを押し、エラーを解除する。 ◀8ページ▶
E 02	電源電圧が低い。	『取消』ボタンを押し、エラーを解除する。解除しても再度、エラーが発生するときは、電源電圧に異常がないか確認する。 ◀7ページ▶
E 03	餌散布円盤が回っていない。	餌散布円盤に異物が挟まっていないか確認し、異物を取り除いたあと、『取消』ボタンを押し、エラーを解除する。 ◀26ページ▶
F 08 ~ F 0E	修理・点検が必要な故障です。	お買い上げの販売店にご相談ください。 裏表紙▶

処置を行っても直らないとき、上記以外の表示がでたとき

故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。裏表紙▶
故障したまま使用を続けると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

愛情点検

長年ご使用の給餌機の点検を！



こんな
症状は
ありま
せんか

- ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- ・電源コードに傷が付いている。
- ・電源コードに触れると通電したり、しなかったりする。
- ・運転中に、異常な音や振動がする。
- ・その他の異常や故障がある。

ご使用
中 止

事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

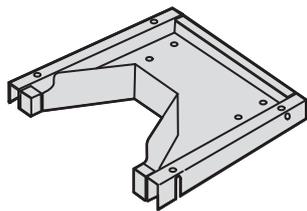
廃棄のしかた

本体を廃棄するときは、餌をすべて取り除き、各自治体の指示に従って廃棄してください。

部品のご注文のしかた

次の別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
その際は、型名・部品名をはっきりとお伝えください。

別売部品



本体取付板
13,000円(税抜)

この部品は本機器用です。
また、価格は予告なく変更することがあります。
その他の部品についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

型名	CR-611S
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	833×451×511 mm (突起部含む)
質量	約21.9 kg
餌タンク容量	60 L (40 kg)
定格電圧	AC 100 V
定格周波数	50/60 Hz
定格消費電力(運転時)	35/35 W
対象餌	乾燥粒状餌(粒径0.3~9 mm)
付属品	アース棒

廃棄のしかた・部品のご注文のしかた・仕様

点検・その他

保証とアフターサービス

保証について

●保証書(別添付)

- 保証書は、必ず「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

●保証期間

保証期間は、お買い上げの日から本体1年間です。

なお、保証期間中でも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 本機器の補修用性能部品は、製造打切り後9年保有しています。

修理を依頼するときは

- 「故障・異常の見分けかたと処置のしかた」に従ってお調べください。◀29ページ
- 処置を行なっても直らないときは、ご使用を中止し、表示内容などを確認のうえ、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規程に従って、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料修理させていただきます。

●修理料金

技術料+部品代(+出張費)などで構成されています。

ご相談窓口 (使用方法・お手入れのしかた・修理のご相談、別売部品の購入など)

お客様ご相談窓口(通話料無料)

TEL 0120-468-110

FAX 0120-468-220

<受付時間>

11月～1月 9:00～19:00

(土～17:00、日・祝日・年末年始は休み)

2月～10月 9:00～12:00、13:00～17:00

(土・日・祝日は休み)

※型式の呼び(操作部扉内側に表示)をご確認のうえ、ご連絡ください。

インターネットからのお問い合わせ

<24時間受付>



「お客様サポート/お問い合わせ」

<http://www.dainichi-net.co.jp/support/>

ダイニチ工業株式会社におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

1. ダイニチ工業株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からのご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2. 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①修理やその確認業務を委託する場合
 - ②法令の定める規定に基づく場合
3. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせいただきました窓口にご相談ください。



ダイニチ工業株式会社

〒950-1295 新潟市南区北田中 780-6

ホームページ <http://www.dainichi-net.co.jp/>